

122. システム開発におけるレビュー技法 ～ミーティング時間の短縮とより重大な欠陥を見つけるために～

* 本研修はFISAタイアップ研修となっておりますのでFISA会員は割引価格でご受講できます。詳細はFISAへお尋ねください。

1. 研修要領

・ITSS	2～3
・研修受講料(税別・テキスト代込み)	55,000円
・研修実施日	11/24～11/25
・研修実施時間	9:30～16:30
・研修場所	福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室

2. 対象者

業務でレビューを主催する方、もしくはレビューに参加する方

3. カリキュラムの概要

プログラムの構造設計・開発工程において、プロジェクトチームとして効率的に機能するためのレビュー技法について、基本的な技術(レビューの心得、レビューの進め方など)を学習します。

1日目の目標は「レビューの視点を知る」ということで、様々なレビューの種類を学び、どのような視点でレビューを行うかを学びます。

2日目の目標は「レビューの技法を知る」ということで、インスペクションのプロセスを通じて効率的、効果的なレビューの仕方を学びます。

よりレビュー効果の高い、上流工程におけるレビューを意識したカリキュラムになっています。

4. カリキュラムの詳細

2日間(12時間)

科目	時間	科目の内容
1.システム開発の現状とレビューの関係	1.5h	(1)システム開発の現状とレビューの関係 (2)システム開発の「見える化」とレビュー (3)プロセスレビューでの「見える化」ポイント 【講義・演習】
2.レビュー技法の種類と概要	3.0h	(4)プロダクトレビュー実施におけるポイント (5)レビュー技法の種類と概要 (6)なぜ、レビューはされないのか (7)レビューに関するディスカッション 【講義・演習】
3.インスペクションの概要	2.5h	(7)インスペクションの概要 (8)インスペクションプロセス 【講義・演習】
4.インスペクションプロセス	2.5h	(8)インスペクションプロセス (IV)ミーティング(V)修正、フォローアップ (9)インスペクションデータの分析・評価 【講義・演習】
5.レビュー	2.5h	(10)レビュー促進するには (11)職場でのレビューの必要性 (12)職場の現状と課題を考える 【講義・演習】
計	12.0Hr	

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

オリジナルテキスト

6. 到達目標

- ・レビュー基本操作を理解する
- ・レビューのインスペクション手法を利用できる。